

Governor's Monthly Communication



ROTARY
SERVING
HUMANITY

人類に奉仕する
ロータリー

2016-17年度
国際ロータリーテーマ

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

2016-17年度
地区ガバナー
庄司 尚史

CONTENTS

- ① 地区ガバナーメッセージ
- ② ロータリーの友への
情報提供のお願い
- ③ インターアクト地区大会報告
- ④ ポリオプラスプログラム
研修セミナーを終えて
- ⑤ 地区だより
- ⑧ 出席報告

「ロータリーの友」
月間に因んで

庄司 尚史

2016-17年度 第2690地区ガバナー
Naofumi Shoji

「RがLになりそうだね」という声を聴きました。どう
いうことかという、ROTARYのRがLIONSのLになる。
ロータリーがライオンズ化するのではないかという心
配の声です。

今年4月に開催された3年に一度の規定審議会
で、驚くような規定が採択されました。その一つが制
定案16-21で、標準ロータリークラブ定款に次の条文
が加わりました。「第6条 例会と出席に関する規定の
例外 本定款の第7条第1節、第10条第1,2,3,4,5節、
第13条第4節に従わない規定または要件を細則に
含めることができる。そのような規定または要件は、
本定款の上記の節の規定または要件に優先する。
ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わな
ければならない。」

これだけを見ると、例会の開催が月2回でいいと
思ってしまいます。実際は、第7条(従来6条)「本ク
ラブは毎週1回、細則の定められた日及び時間に定
期の会合を開かなければならない。」はそのまま
です。つまりクラブの裁量を認め、柔軟に決めること
ができるということです。

ガバナー公式訪問で多くのクラブで話題になるの
が、入会金の件です。制定案16-07で「クラブ会員の
入会金に関する箇所を削除する件」が採択されまし
た。この件は、「国際ロータリー細則」「標準ロータリー
クラブ定款」から入会金という三文字を削除するとい
うことであり、「ロータリークラブ細則」での削除では
ないのです。今まで通り入会金を徴収することは、ク
ラブの裁量となります。

ロータリーの規定は、ロータリーを分かり難くして
いる一つかもしれません。こういう時に助かるのが
「ロータリーの友」です。今年6月号を今一度お読み
ください。二神典子編集長の規定審議会レポート
「ロータリーの明日」が掲載されています。さらに
「Rotary いま」という二神編集長のコラムがあります。
ここでも規定審議会について、分かりやすく解説して
くれています。私自身、毎月このコラムを読むのが楽
しみで、ロータリーの勉強をしています。今年度からス
タイルが変わり、より基本的なロータリーの知識を伝
えてくれるようです。

ロータリーの基本知識は、なかなか他のロータリア

ンに聞きにくいものです。例えば、ロータリーの最重点課題はポリオの撲滅ですが、なぜポリオなのか疑問を持ち続けていた時期があります。これを解決してくれたのも、「ロータリーの友」でした。参考までにご紹介すると、2015年11月号「ポリオ撲滅へのロータリーの軌跡—99.9%制圧の現況報告」合同セミナーで講

師にお招きした第2760地区・江崎柳節パストガバナーの記事です。

国内そして海外のロータリーの活動が掲載されています。まさにロータリー情報の宝庫です。クラブの活動に大いに参考になります。「ロータリーの友」を活用しましょう。



ロータリーの友への情報提供のお願い

ロータリーの友地区代表委員

岡田 端 (境港ロータリークラブ)

地区代表委員はガバナーに任命された「ロータリーの友委員会」の構成員であり「友」に関するガバナーの代理者として「ロータリーの友委員会」に於いてガバナーの意向を踏まえた建設的な提言を行なうとされており、毎月発行される「友」の評価、感想文の提出が義務付けられておりそのレポートは本年度から友事務所だけでなくガバナーにも送付されることとなりました。一方8月に開催された地区雑誌広報委員会で地区内クラブの雑誌委員長さん方との情報交流、「友」の取材協力等が仕務とされており提言、評価と取材、編集を同時に行なう役割とされており

本年度庄司ガバナーは「地域のため 世界のため」をスローガンに地域目標の3項目に「公共イメージと認知度の向上」を掲げられました。雑誌、広報委員会の出番ではないでしょうか。RIの公共イメージ向上コーディネーター補佐の伊藤PGもおられます。財団100周年チャリティーイベント開催等呼びかけておられますので企画されたら「友」の記事としても活用したいと考えます。ガバナー事務所への連絡をお待ちしています。

16～17年度友委員会の基本方針として地域雑誌としての役割を果たすため、ロータリー情報を提供し共有すると同時に「より近くに より親しまれ」会員間の絆を深めることのできる雑誌としての位置を認識しています。本年度からの変更事項として「友」のリニューアルが実行されました。印刷、製本の効率を高めるよう工夫し少しサイズが変更となりました。これは経費削減効果があるようです。社会全体がデジ

タル環境の進展とともに「友」をとりまく環境も変化しています。「読む」という行為は変わりませんが、何を媒体として読むのかの変化によりどう対応するのかが課題と思われ、ます。「友」電子版の発行としてホームページ「ロータリーの友」でアクセス出来るようになってきました。「友」以外の出版物として「ロータリーの手帳」や「ロータリー世界と日本」英語版「ロータリーの友」等があります。「ロータリーあなたも新しい国に」は会員候補者あるいはその可能性のある方にロータリーを知っていただくよう編集されており会員増強のツールとして活用いただければと思います。2017年はロータリー財団が創設されて100年、RIでは年間通して財団100年を祝うこととなります。友誌でも年間を通して特集記事が組まれます。又2020年に日本ロータリー100周年を迎えるにあたり記念誌の制作も友委員会の仕事となります。

ロータリーの友が面白くないという声はよく聞きます。ただロータリーの雑誌として「友」が願っていることとは別の部分で議論されている傾向があります。ロータリアン一人ひとりのためのロータリーについての広がりや深みを感じてほしいのであってゴシップを扱ったりマンガを多用したり歴史小説を連載することに「友」はくみしない、あくまでロータリアンとしてどうか「面白い」「面白くない」の議論より優先した判断であるべきだということです。

いずれにしても「友」への投稿、あるいは取材への情報提供をガバナー事務所迄お願いします。



インターアクト地区大会を終えて

地区インターアクト委員長

古杉 淳 (米子東ロータリークラブ)

第40回インターアクト地区大会が7月23日、24日の両日、出雲北陵高等学校インターアクトクラブをホストインターアクト、出雲南ロータリークラブをホストクラブとして、島根県出雲市の県立青少年の家「サン・レイク」で開催されました。

「インターアクトで結ぶ縁(えにし)」を大会テーマのもと、地区内17校のインターアクトクラブメンバー90名、顧問教師31名、ロータリアン35名の総勢156名が参加し、熱心な意見交換などが行われました。

開会式では、島根県知事代理 川上東部県民センター所長、長岡出雲市長を来賓にお迎えし、出雲北陵高等学校インターアクトクラブの生徒や、コ・ホスト校の生徒の皆さんのきびきびとした進行のもと、厳かな式典が挙行されました。

記念プログラムでは、まず、記念講演として錦田万九千神社宮司による講演の後、出雲大社に移動して、本殿で正式参拝を行いました。

2日目は、初日の体験を話し合ったり、各々のインターアクターの活動内容を紹介、発表を行う班別会議、全体会議、体験発表などが行われました。各インターアクトクラブが、独自に発案した奉仕活動、国際交流についての発表があり、地区内インターアクターの貴重な情報交換の場となっています。非常に活発に活動を行い、部員数の多いクラブもあれば、新入部員の獲得に苦労しているクラブの状況も報告されました。他の部活と異なり、ロータリー活動の一部として存在する特殊な立場故、他の生徒に対してどのように

説明するのが難しいようです。

大会最後の地区委員長講評の中で、インターアクトの目的の第一は指導力と人格の育成にあり、その手段の一つが奉仕活動であることを説明し、自分のためにもなる最良の機会獲得の場であることを話しました。インターアクト活動を通してリーダーとしての資質を身につけ、将来のロータリアンとして成長してくれることを期待しています。

今年度の地区インターアクト委員会では、地区内のインターアクトクラブがこれまで以上に活発に活動できるよう、いくつかの発案がありました。卒業予定インターアクターに対するガバナー表彰の位置づけを明確にすることがその一つです。就職活動、進学(特に学校推薦を取得するため)にガバナー表彰が少なからぬ力を発揮することが報告され、この件について、インターアクター、顧問教師の皆さんに遍くお知らせし、部員獲得の手段の一つにしてもらうようお願いしました。

また、他のインターアクト活動の活発な地区を参考にしながら、地区全体で、新たな活動の芽を伸ばしてゆく方針が発議されました。そして、地区インターアクトのバイブルといえるインターアクト便覧についても今年度内に現状に即した形に改編し、今後の活動の糧となるよう見直す事になりました。

当地区のインターアクト活動が益々盛んになりますよう、地区委員会の皆さん、各クラブ委員長、委員の皆さんと共に後生のために汗をかく所存です。

米山梅吉記念館便り

米山梅吉の横顔

シリーズ[1]

米山梅吉は、慶応4年(明治元年・1868年)2月4日東京芝に生まれました。梅吉4歳の時に父竹造の死去に伴い家族は静岡県三島に移り住みます。

梅吉は、7歳頃から駿東郡長泉村の映雪舎に学び、その頃から成績優秀で囁目され、11歳の時に米山家から養子縁組の話が持ち込まれました。13歳で校長・江原素六の沼津中学に通い出すと、それまでの漢字に加え、蘭学、西洋文化など新しい学問に触れ知識欲がさらに膨らんでいきます。15歳で沼津中学を退学し単身上京、銀座の江南学校に入り、新たな未来に向かって歩み始めました。



米山梅吉15、6歳頃
壁に半紙で「有一志」の文字

秋季例祭 ご案内

●平成28年9月24日(土)
午後2時～

●米山梅吉記念館

式典/講演会

登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土上狩346-1

TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101

URL <http://yoneyama-umekichi.jp>

Email:yumh@ai.tnc.ne.jp



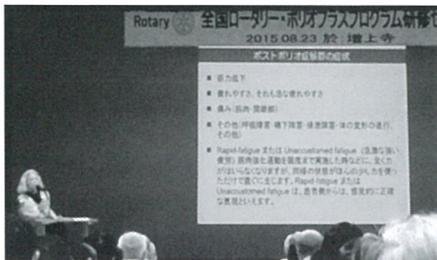


ポリオプラスプログラム研修セミナーを終えて

2015-16年度第2690地区地区ポリオプラス小委員会委員長

大和 豊子 (岡山南ロータリークラブ)

2015-16年度、第2690地区佐藤芳郎地区ガバナーの下でポリオプラス小委員会は、細田淑人(境港RC)、淵野瑛木(笠岡東RC)、有本次男(津山中央RC)、橋田歳行(岡山北RC)、大和豊子(岡山南RC)がメーリングリストで意見交換活動を開始いたしました。



一方、昨年8月23日に東京・芝増上寺において「全国ロータリー・ポリオプラスプログラム研修セミナー」が開催され、岡山南RCから西川直前幹事と大和

が参加し、「ポリオの会」稲村様の講演で、初めてポストポリオ症候群の存在を知り、「地獄からやっと這い上がったと思っていたら、再び奈落の底に落とされた」という言葉を聞き、ポリオは決して終わった疾病ではないと感じて帰りました。

私達も研修セミナーを開催して、多くのロータリアンや一般の方々にポリオを知っていただき、99.9%まで撲滅できている今こそ、ラストスパートをかける気持ちを共有したい。という願いが、岡山南RC(小松原正吉会長)のおかげで、年度最終の2016年6月19日(日)岡山国際交流センターで開催という形で叶えられました。

開催に先立つ6月9日(木)山陽新聞朝刊に「ポリオ撲滅へ協力を」と題して、写真入り記事の掲載という幸運に恵まれました。

そのおかげもあり最終的に92名のご参加がありました。

セミナー内容は

- ①「ロータリーの取り組み」 松本祐二第3ゾーンポリオ撲滅コーディネーターがポリオとは何か、国際ロータリー(RI)のポリオ撲滅活動の経緯、インドはポリオ根絶、ナイジェリアは非流行国、しかしアフガニスタンとパキスタンではまだ野生株ポリオの発症があること、これからどうすべきかを話されました。



- ②「インドNIDに参加して」大和豊子が開会式・パレード、ブースでのワクチン投与、戸別訪問投与の状況報告。
- ③「募金活動の紹介」青木茂 井原RC会長エレクトはビデオ、スライドで活動紹介。
- ④「募金活動の紹介」 柏木晴夫(境港RC)地区ロータリー財団委員長も活動紹介。
- ⑤「ポリオ撲滅に向かって今私たちができること」

嶋村文男東京東江戸川RC会長エレクトがポリオの会紹介、ローターアクターやインターアクターとの活動紹介をされた。

休憩に続いて、お越しになった逢沢一郎衆議院議員がご挨拶され、ロータリーの活動を知ってもらえたことはうれしいサプライズでした。



- ⑥「今後について」 第2690地区佐藤芳郎地区ガバナーが2016年4月17日朝日新聞・科学の扉欄で大きく「ポリオ根絶へ正念場」と題して取り上げ、1988年WHO、ユニセフ、国際ロータリーなどが主導して・・・という記事を提示されました。
- ⑦「RPICから(ポリオ撲滅に向けた広報)」伊藤文利第3ゾーン公共イメージコーディネーター補佐からアドボカシーの大切さ、自分たちの身の回りの人々にエンドポリオの重要性を話す、募金を、というエンドポリオ作戦と広報についてお話がありました。

今回のセミナーには地区内のロータリアン、ポリオの会会員、一般の方々が来てくださり、第2590地区川野正久地区パストガバナー、ロータリー財団100周年記念委員会委員の鈴木慎二郎様、山室宗作様、小島裕史京都平安RC会長エレクトが遠くから来てくださり、感謝申し上げます。また当日夜のテレビニュースでの放映もしていただき、ロータリーのポリオプラスプログラム活動が広報できたと思いの荷を下ろしました。



地区だより

2016年7月

●新会員のご紹介●



松本篤己
倉吉中央RC



田中中庸
鳥取RC



籾内未男
鳥取RC



竹内一昭
鳥取西RC



森田徹郎
米子中央RC



桶村清子
米子東RC



廣江 潤
松江RC



藤本敬二郎
松江RC



和田昇司
松江RC



永安重治
松江南RC



田中達也
松江南RC



木村 靖
松江南RC



本田晴男
松江しんじ湖RC



岡 良美
大社RC



久保田英治
浜田RC



杉山達好
浜田RC



松本結衣
益田RC



佐藤英雄
井原RC



河田恭志
笠岡東RC



松尾 勇
総社RC



大月葉子
総社RC



高橋 貢
総社RC



長尾 実
児島東RC



前田雄司
倉敷南RC



杉原正一
倉敷南RC



尾崎 誠
倉敷南RC



山本由佳里
倉敷南RC



平井清一
倉敷水島RC



平田啓郎
倉敷瀬戸内RC



桑折祐子
倉敷瀬戸内RC



川西真也
倉敷瀬戸内RC



草苺友美
津山西RC



北村 猛
赤磐RC



藤田康史
岡山RC



橋本豪介
岡山RC



中静敬一郎
岡山RC



森本卓壽
岡山RC



高橋邦彰
岡山RC



吉田憲司
岡山RC



有澤和久
岡山旭川RC



水野 博
岡山中央RC



森川敦詞
岡山中央RC



高島信一
岡山中央RC



明石拓爾
岡山中央RC



藤森 徹
岡山南RC



河田敏明
岡山南RC



中塚浩三
岡山南RC



西村秀喜
岡山南RC



高田武子
岡山南RC



田辺樹弘
岡山南RC



八木孝仁
岡山南RC



山崎哲也
岡山備南RC



見手倉秀之
岡山岡南RC



天野伸一
岡山丸の内RC



頓宮尚公
岡山丸の内RC



箱守英史
岡山西RC

地区だより

2016年7月

●ロータリー財団への寄付●

大口寄付者



松本祐二
益田西RC



香西征二郎
玉島RC



渡辺清二
倉敷南RC



齊藤博臣
岡山東RC



橋本光司
岡山南RC



安江義輔
玉野RC

ベネファクター

ポリオプラスへの寄付



松本祐二
益田西RC 40



大和豊子
岡山南RC 17



小川 健
岡山南RC 5

ホール・ハリス・フェロー



伊藤文利
倉吉RC 22



田中章夫
鳥取西RC 3



岩崎陽一
鳥取西RC 3



廣江 智
米子東RC 1



井上雄介
米子東RC 1



西村正男
米子東RC 3



中川正久
出雲RC 10



川角直人
大社RC 1



小田川博俊
大社RC 2



曾田利広
大社RC 2



北島建孝
大社RC 2



福岡邦夫
大社RC 3



吉川良一
大社RC 3



室家隆一
大社RC 3



石田晴吾
大社RC 3



中島孝晃
大社RC 3



千家尊祐
大社RC 4



松本祐二
益田西RC 30



永野雅博
大田RC 8



長鋪慶明
笠岡RC 3



武田恒雄
笠岡RC 4



渡辺祐三
倉敷南RC 6



柘野 肇
倉敷南RC 3,4



早瀬弘通
倉敷南RC 10



三宅典一
倉敷南RC 2



原 真章
倉敷南RC 5



小笠原卓宏
津山中央RC 2



齊藤博臣
岡山東RC 3



佐藤英明
岡山東RC 1



高山真司
岡山東RC 2



大和豊子
岡山南RC 16



黒瀬敦美
岡山南RC 16



福岡睦子
岡山南RC 5



大岩道典
岡山南RC 4



畑島美緒
岡山南RC 1



三宅一昌
玉野RC 2



藤田尚徳
玉野RC 3



廣田康孝
岡山西南RC 4



堀 敬夫
岡山西南RC 2



椎原裕二
岡山西南RC 2



古南倫子
岡山西南RC 2



黒岩晃一
岡山西南RC 1



上田泰輔
岡山西南RC 1

先月号の追記・訂正 とお詫び

第2690地区委員会組織図 7月号(vol.1)の訂正文で
P5. 青少年交換委員会 副委員長……種田俊彦→和田一郎
と表記しておりましたが、正しくは
P5. 青少年交換委員会 副委員長……種田俊彦→和田一朗
でございました。再び、訂正してお詫び申し上げます。

メモリアル・コントリビューター

益田西RC 藤田憲が(故父・藤田正男)のために
笠岡RC 柳生まち子が(故夫・柳生篤成)のために

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

大社 RC

林 孝宣、福岡邦夫、廣澤 努、石部厚夫、石田晴吾、糸賀 巧、
岩石秀一、岩永邦夫、岩成健治、金山治正、春日英寿、加藤幹夫、
川上好之、川角直人、北島建孝、北島清秀、小池隆男、小池 浩、
草谷ちあき、木村健治、前島健二、森山信雄、室家隆一、中島孝晃、
中島雄三、成相智久、野村広子、西尾 崇、錦織和雄、小田基明、
小田川博俊、岡 良美、小川美樹、小村淳浩、大隅正弘、千家尊祐、
曾田利広、竹並一人、田邊達也、鶴見純平、高橋 豊、手銭正之、
手銭盛隆、和田晶夫、渡部卓史、渡部 稔、山根俊二、山崎充史、
山崎理恵、山崎茂樹、山本成二、吉田博晴、吉川良一

クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

倉敷南RC …………… 160.94ドル 岡山南RC …………… 980.39ドル
岡山RC …………… 2,769.12ドル 岡山南RC …………… 656.86ドル

ク ラ ブ 年 次 寄 付

倉吉RC ……59ドル(1ドル寄付) 新見RC …………… 460ドル
(ミリオンダラーミール)
倉吉中央RC 24ドル(1ドル寄付) 倉敷南RC …………… 53ドル
(前期2ドル寄付)
笠岡RC 460ドル(10ドル寄付) 倉敷瀬戸内RC 1000ドル(財団BOX)
笠岡RC …………… 238.12ドル 岡山RC …… 315ドル(その他)
(ミリオンダラーミール) 岡山西南RC 53ドル(1ドル寄付)
笠岡東RC …………… 217.65ドル

年次寄付にご寄付をいただいた方々

境港 RC 庄司尚史

米子東 RC

井上弘達、船田正一、石部裕一、木美俊彦、大野耕策、井上雄介、杉本真吾、岩崎 浩、宮永誠治、西村正男、木山力哉、松浦啓介、野坂美仁、小谷維夫、種田 進、梅田整一、山根文教、塩谷眞司、岩岡三男、赤木勇夫、永見吉平

大社 RC

林 孝宣、福間邦夫、廣澤 努、石部厚夫、石田晴吾、糸賀 巧、岩石秀一、岩永邦夫、岩成健治、金山治正、春日英寿、加藤幹夫、川上好之、川角直人、北島建孝、北島清秀、小池隆男、小池 浩、草谷ちあき、木村健治、前島健二、森山信雄、室家隆一、中島孝晃、中島雄三、成相智久、野村広子、西尾崇、錦織和雄、小田基明、小田川博俊、岡 良美、小川美樹、小村淳浩、大隅正弘、千家尊祐、曾田利広、竹並一人、田邊達也、鶴見純平、高橋 豊、手銭正之、手銭盛隆、和田晶夫、渡部卓史、渡部 稔、山根俊二、山崎充史、山崎理恵、山崎茂樹、山本成二、吉田博晴、吉川良一

倉敷 RC

相田俊夫、秋宗幸博、秋岡秀典、秋田修一、秋山進彦、新井達潤、浅野泰司、藤木敏嗣、藤原 鎮、藤原威信、布川 清、原 浩之、原 武治、原 由憲、原田一行、長谷川 修、橋本 譲、平木章夫、平松晃弘、堀 裕文、星島和一郎、伊木勝道、井上正義、井上峰一、岩井 清、梶川義海、梶田昌幸、鴨井尚志、鴨井恒夫、河本茂樹、剣持 一、木村世紀、木下広志、木谷臣往、小林清彦、國安重夫、櫛田修平、正吉豊久、松本勝治郎、松崎一朗、三牧博史、三宅正記、森 正博、森田昭一郎、室山泰一、虫明 優、長原敏明、長山滋生、中村英明、中村公彦、中藤歳浩、中山雅司、檜村 徹、西岡春心、小笠原敬三、小野謙一、小野正晃、大賀弘章、大濱宏一、大原あかね、大原謙一郎、大橋紀寛、大久保憲作、大野彰夫、岡 裕二郎、岡田卓也、岡本研作、料治敬一、坂本万明、坂崎智弘、佐藤 淳、佐藤克明、佐藤 理、須賀 治、高島克忠、高戸 裕、滝村正人、土倉修治、藤南一朗、椿原彰夫、釣井時和、内田耕太郎、植木 巍、脇本修平、山本陽一、山下光生、吉本豪之

倉敷南 RC 前田雄司、杉原正一、尾崎 誠、山本由佳里

岡山西南 RC

秋山裕一、藤澤敏典、藤原真人、福島孝彦、伏見 正、春田明俊、長谷川雅三、畑野比呂美、廣田康孝、本徳智英、堀 敬夫、井村 誠、井上 勲、岩田光弘、河合智哉、桔梗博充、小橋祐治、小林和義、小寺弘士、古南倫子、近藤和二、小山敏章、黒岩晃一、楠本俊憲、桑原 洋、松原龍之、松本宣秀、松下典裕、三村元博、永谷博志、岡本匡史、小野 稔、大西哲夫、太田英利、大内皓雄、尾坂 功、坂本裕平、佐々木翔平、佐藤弘一、佐藤能之、椎原裕二、末吉周平、角南義文、田口一子、田中英樹、十鳥圭祐、内山一三、上田泰輔、和田治郎、安村 勲、安永幸賢、吉開文彦、油谷直幸

●米山記念奨学会への寄付●

米山功労者メジャードナー

 17 伊藤文利 倉吉RC	 13 河本正夫 高梁RC	 11 早瀬弘通 倉敷南RC	 12 大和豊子 岡山南RC	 11 國富保太 岡山南RC	 3 武田恒雄 笠岡RC	 4 植村庸治郎 玉島RC	 3 渡辺祐三 倉敷南RC	 5 芦原 勉 倉敷瀬戸内RC	 5 香川俊一 倉敷瀬戸内RC
---	---	--	--	--	--	--	---	---	---

米 山 功 労 者

米 山 功 労 者

 5 中桐眞彦 倉敷瀬戸内RC	 1 金谷典子 美作RC	 3 小笠原卓宏 津山中央RC	 3 齊藤博臣 岡山東RC	 1 佐藤英明 岡山東RC	 1 高山眞司 岡山東RC	 4 橋本光司 岡山南RC	 4 小川 健 岡山南RC	 1 小林弘幸 玉野RC
---	--	---	---	---	---	--	---	--

クラブ普通寄付

倉吉中央RC 60,000円	松江しんじ湖RC 132,500円	笠岡RC 138,000円	倉敷中央RC 32,500円	岡山RC 262,500円	岡山城RC 75,000円
倉吉東RC 112,500円	松江南RC 165,000円	笠岡東RC 123,000円	倉敷東RC 107,500円	岡山東RC 291,000円	岡山岡南RC 60,000円
鳥取中央RC 100,000円	出雲RC 125,000円	新見RC 69,000円	倉敷南RC 212,000円	岡山北西RC 135,000円	岡山丸の内RC 114,000円
鳥取北RC 125,000円	出雲南RC 320,000円	総社RC 77,500円	倉敷水島RC 55,000円	岡山旭川RC 140,000円	岡山西RC 142,000円
鳥取西RC 122,500円	大社RC 132,500円	総社吉備路RC 77,500円	倉敷瀬戸内RC 100,000円	岡山北RC 102,500円	岡山西南RC 132,500円
境港RC 127,500円	江津RC 92,500円	高梁RC 195,000円	津山RC 215,000円	岡山南RC 474,000円	
米子RC 170,000円	浜田RC 140,000円	児島RC 72,500円	津山中央RC 65,000円	玉野RC 87,500円	
松江RC 165,000円	井原RC 100,000円	児島東RC 40,000円	津山西RC 80,000円	岡山備南RC 82,500円	

特別寄付をいただいた方々

境港 RC

足立統一郎、藤瀬秀親、福嶋法爾、浜田一哉、浜田貴稔、北國恵久、細田淑人、堀田 收、市場和志、井田征二郎、門永武志、門脇武志、柏木晴夫、川端 広、川田一郎、木村正明、小林 哲、小坂勇次、小徳賢司、九重雅彦、黒田 耕、前根伸彦、真野直行、増谷立夫、松井尚成、松本勝志、松本 正、松本雄次、三輪昌輝、村山尚史、中田耕治、岡田 端、岡空晴夫、酒井 英、酒井博淳、坂本靖夫、瀬戸良三、庄司尚史、田淵英志、田口孝志、高浪秀紀、田中幸雄、谷田真基、友森昌幸、内田幸二、鷲澤美紀、渡邊将利、渡辺 昇、渡邊俊裕、八木橋柳一、山崎康史

笠岡 RC 長舗慶明

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



星島平之助
岡山 RC
逝去日/2016年7月8日
享年/95歳
入会日/1983年12月7日



南葉幸雄
岡山北西 RC
逝去日/2016年7月24日
享年/85歳
入会日/1991年2月25日



梶谷 喬
岡山北西 RC
逝去日/2016年7月26日
享年/82歳
入会日/1991年2月25日

出席報告 (2016年7月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会員数				
				7月1日	7月末	女性員	増減	
第1グループ	智 頭	57.50	55.00	4	10	10	0	0
	倉 吉	97.41	81.90	4	59	57	2	-2
	倉吉中央	97.00	76.00	4	24	25	2	1
	倉吉東	100.00	83.13	4	45	45	4	0
	鳥 取	99.56	79.11	4	59	61	3	2
	鳥取中央	88.29	86.49	3	40	39	0	-1
	鳥取北	88.78	79.59	4	50	50	5	0
	鳥取西	84.45	76.47	5	49	50	0	1
計(8)	89.12	77.21	—	336	337	16	1	
第2グループ	境 港	88.83	75.14	4	51	51	1	0
	米 子	82.69	57.19	5	68	68	3	0
	米子中央	86.01	81.75	4	35	35	2	0
	米子東	69.17	59.65	4	100	99	8	-1
	米子南	81.98	72.09	3	61	61	4	0
	計(5)	81.74	69.16	—	315	314	18	-1
第3グループ	松 江	91.02	79.92	4	66	69	0	3
	松江東	90.87	84.23	4	62	62	1	0
	松江南	90.55	82.91	3	66	69	5	3
	松江しんじ湖	87.02	74.52	4	53	54	9	1
	隠岐西郷	89.77	70.45	4	23	23	0	0
計(5)	89.85	78.41	—	270	277	15	7	
第4グループ	平 田	86.08	82.28	4	44	42	2	-2
	出 雲	88.64	76.52	3	50	50	3	0
	出雲中央	83.46	81.10	3	44	44	3	0
	出雲南	96.51	82.17	5	64	64	7	0
	大 社	66.31	66.31	4	52	53	3	1
計(5)	84.20	77.67	—	254	253	18	-1	
第5グループ	江 津	81.48	76.87	4	37	37	2	0
	浜 田	81.08	75.91	4	56	58	1	2
	益 田	100.00	88.89	4	18	19	2	1
	益田西	94.87	74.36	3	26	26	2	0
	大 田	82.50	79.17	4	31	30	4	-1
計(5)	87.99	79.04	—	168	170	11	2	
第6グループ	井 原	84.25	69.18	4	40	41	2	1
	笠 岡	98.26	94.12	4	46	45	0	-1
	笠岡東	92.20	85.37	5	40	41	1	1
	新 見	89.13	80.43	4	23	23	2	0
	総 社	88.28	85.16	4	31	34	6	3
	総社吉備路	82.11	80.49	4	31	31	1	0
	高 梁	89.10	83.97	4	39	39	0	0
	玉 島	90.63	88.54	4	26	26	1	0
計(8)	89.24	83.41	—	276	280	13	4	

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会員数				
				7月1日	7月末	女性員	増減	
第7グループ	児 島	79.25	71.70	4	29	29	1	0
	児島東	98.00	92.00	3	16	17	0	1
	倉 敷	99.59	85.12	3	87	86	1	-1
	倉敷中央	84.85	84.85	3	13	13	5	0
	倉敷東	97.45	92.36	4	43	43	3	0
	倉敷南	94.44	77.88	5	53	57	3	4
	倉敷水島	89.61	87.84	4	22	23	0	1
	倉敷瀬戸内	88.33	84.87	3	37	40	3	3
	計(8)	91.44	84.58	—	300	308	16	8
第8グループ	真 庭	88.32	83.21	4	35	35	0	0
	美 作	86.55	85.59	4	31	30	1	-1
	津 山	75.48	65.95	5	86	86	3	0
	津山中央	84.62	83.12	3	26	26	2	0
	津山西	85.83	81.51	4	31	32	6	1
計(5)	84.16	79.88	—	209	209	12	0	
第9グループ	赤 磐	76.92	65.79	3	12	13	0	1
	備 前	77.16	69.71	4	58	58	8	0
	岡 山	92.00	78.75	4	105	110	1	5
	岡山東	92.65	86.93	4	97	97	0	0
	岡山北西	83.65	71.63	4	54	52	3	-2
	岡山後楽園	78.77	68.87	4	53	53	0	0
計(6)	83.53	73.61	—	379	383	12	4	
第10グループ	岡山旭川	77.27	69.09	4	27	27	2	0
	岡山中央	81.25	67.31	5	33	37	2	4
	岡山北	90.24	79.88	4	41	41	1	0
	岡山南	79.83	70.86	4	158	165	17	7
	玉 野	87.65	84.71	5	35	35	0	0
計(5)	83.25	74.37	—	294	305	22	11	
第11グループ	岡山備南	82.57	81.65	4	32	33	2	1
	岡 山 城	90.00	79.80	4	25	25	1	0
	岡山岡南	78.41	73.56	4	24	25	2	1
	岡山丸の内	82.91	72.65	3	38	40	1	2
	岡 山 西	88.32	78.40	3	71	72	4	1
	岡山西南	88.63	78.82	5	53	53	3	0
計(6)	85.14	77.48	—	243	248	13	5	

地区
クラブ内の
状況

ク ラ ブ 数	66RC
2016年7月1日 会員数	3,044名
2016年7月末日 会員数	3,084名
内 女性会員数	166名
純 増	40名
7 月 出 席 率	Make-up 後 86.15%
	ホームクラブ 77.28%



人類に奉仕する
ロータリー

2016-17年度
国際ロータリーテーマ

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

2016-17年度 地区ガバナー
庄司 尚史



〒684-0033 境港市上道町 3147
TEL(0859)44-2690 FAX(0859)44-2650
E-mail: shoji-2690@tiara.ocn.ne.jp